

事業番号

2022 - 法務 - 21 - 0022

令和4年度行政事業レビューシート (法務省)

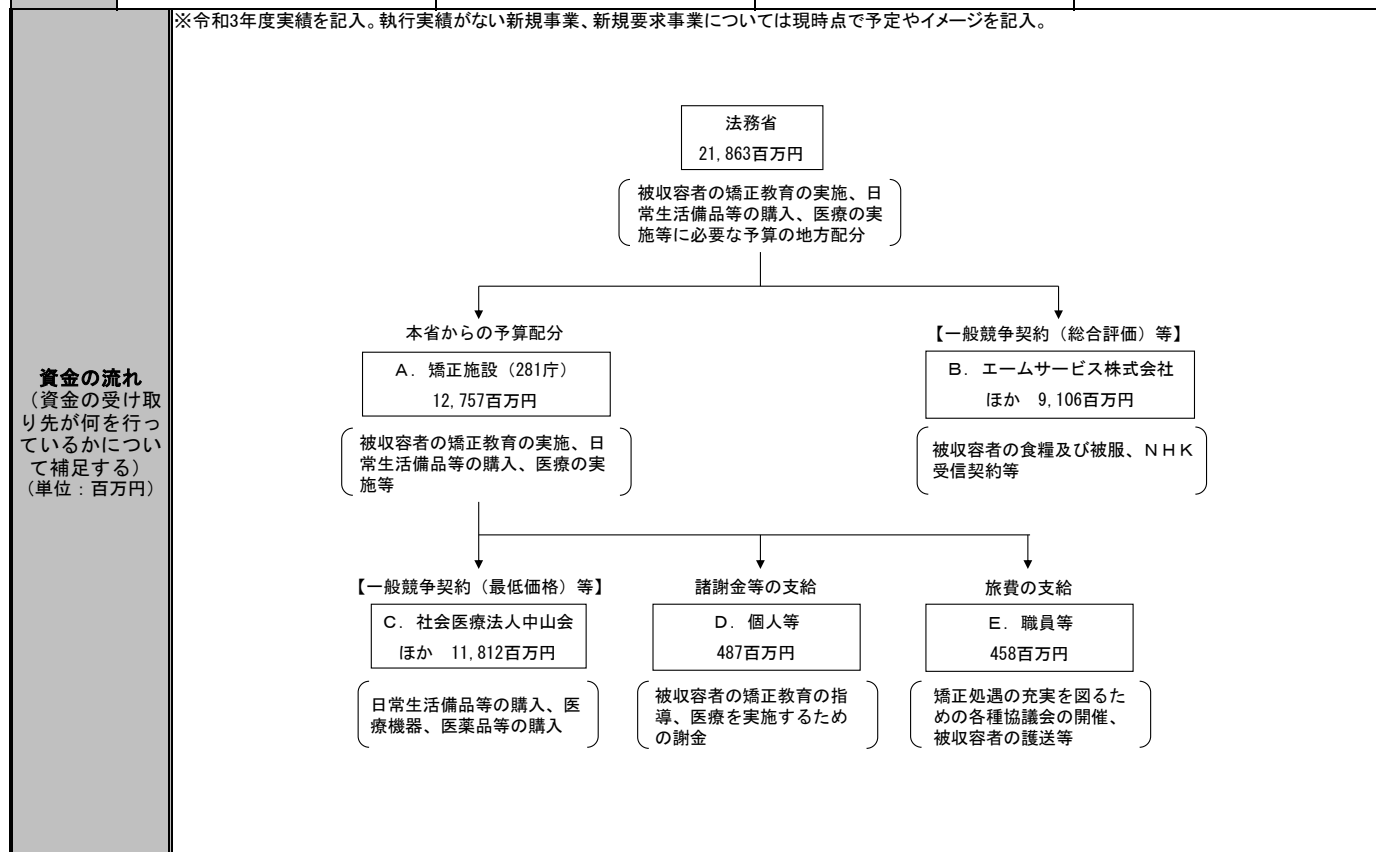
事業名	被収容者生活関連業務の維持			担当部局庁	矯正局		作成責任者		
事業開始年度	不明	事業終了 (予定) 年度	終了予定なし	担当課室	総務課		総務課長 細川 隆夫		
会計区分	一般会計								
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等			関係する 計画、通知等	-				
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費				
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院に収容された被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない程度の必要最低限の収容生活環境、社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持することを目的としている。								
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院においては、法令に基づき、犯罪者や非行少年を強制的に施設へ収容して身柄を確保しており、これらの矯正施設の維持・管理のために生じる保守料や物品等の整備経費をはじめ、被収容者の公平・適正な矯正処遇を実施するために最低限必要な食糧、衣類、日常生活必需品を支給するための物資購入のほか、矯正教育、矯正医療を実施するための資材の購入等、被収容者の身柄を確保する上で必要となる物資等を整備する。								
実施方法	直接実施								
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算	22,140	21,905	22,168	22,634	21,653		
		補正予算	28	1,805	-	-			
		前年度から繰越し	479	0	237	-	-		
		翌年度へ繰越し	0	▲ 237	-	-			
		予備費等	-	143	45	-			
	計		22,647	23,616	22,450	22,634	21,653		
	執行額		22,062	23,321	21,863				
	執行率 (%)		97%	99%	97%				
	当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		100%	98%	99%				
令和4・5年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目	令和4年度当初予算	令和5年度要求	主な増減理由					
	収容諸費	12,115	11,490	・施設新営整備に伴う備品等の整備終了に伴う(目)収容諸費の減					
	被収容者食糧費	8,352	8,024						
	諸謝金	763	789						
	収容業務旅費	468	457						
	被収容者被服費	394	369						
	その他	542	524						
	計	22,634	21,653						
活動内容 (アクティビ ティ)	医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の調達を推進するとともに、スケールメリットが働く共同調達を実施する。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)	活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
	ジェネリック医薬品の推 進及び共同調達の実施	医薬品の調達に当たり、 ジェネリック医薬品の調達 を推進するとともに、可能 な限りスケールメリットが働 くよう近隣官署との共同調 達を実施した施設の数	活動実績	施設	105	111	107	-	-
			当初見込み	施設	-	-	-	-	-
単位当たり コスト	算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
	医療費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)	単位当たり コスト	円	93,460	101,201	104,687	-		
		計算式	百万円／人 員	4,807/51,434	4,956/48,972	4,934/47,131	-		

成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 －年度
			医療措置を必要とする被 収容者の割合が増加する 中、医薬品の調達に当た り、ジェネリック医薬品の数 量シェア率を70%以上を維 持するとともに、近隣官署 との共同調達を推進する。	ジェネリック医薬品の数 量シェア率 ジェネリック医薬品の数 量/全医薬品の数量		成果実績	%	97.2	97.2	94	－
					目標値	%	70	70	70	70	－
					達成度	%	139	139	134	－	－
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)			法務省矯正局総務課調べ								
活動内容 (アクティビ ティ)			社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持するため、矯正医官の定員を充足させるための取組を推進する。								
活動目標及び 活動実績 (アウトプット)			活動目標	活動指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度 活動見込	5年度 活動見込
			矯正医官確保のための 広報活動の実施	矯正医官確保を推進する ため、合同就職説明会(レ ジナビフェア等)などの広報 活動を実施した回数	活動実績	回	23	0	7	－	－
					当初見込み	回	－	－	－	－	－
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)			定量的な成果目標	成果指標		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	中間目標 4年度	目標最終年度 －年度
			社会一般の保健衛生及 び医療の水準を維持する ため、矯正医官の定員を充 足させるための取組を推進 する。	矯正医官の現員	成果実績	人	290	292	299	－	－
					目標値	人	328	328	328	328	－
					達成度	%	88.4	89	91.2	－	－
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)			法務省矯正局総務課調べ								
単位当たり コスト			算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
			食糧費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たり コスト	円	179,376	187,597	184,762	－	
					計算式	百万円／人 員	9,226/51,434	9,187/48,972	8,708/47,131	－	
単位当たり コスト			算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
			被服費実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たり コスト	円	8,730	8,352	8,445	－	
					計算式	百万円／人 員	449/51,434	409/48,972	398/47,131	－	
単位当たり コスト			算出根拠			単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	4年度活動見込	
			その他実績額／一日平均収容人員(年度末) (百万円／人員)		単位当たり コスト	円	147,373	179,062	165,984	－	
					計算式	百万円／人 員	7,580/51,434	8,769/48,972	7,823/47,131	－	
政策 評価、 新経済・ 財政再生 計画との 関係	政策 評価	政策	矯正処遇の適正な実施(Ⅱ-6)								
		施策	矯正施設における収容環境の維持及び適正な処 遇の実施(Ⅱ-6-(2))	政策評価書 URL	https://www.moj.go.jp/content/001354677.pdf						
	該当箇所			－							
	新 経済・ 財政再 生計画 との関 係		取組 事項	分野:	－	－					
		(新経済・財政再生計画改革工程表 2021) URL:		－							
		該当箇所	－								
事業所管部局による点検・改善											
	項 目						評 価	評価に関する説明			
国 費 投 入 の 必 要 性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。						○	我が国の治安の最後の砦として、被収容者に対し、規律秩 序ある収容生活環境を維持する必要がある。			
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。						○	矯正行政は、被収容者の収容を確保し、その人権を尊重し つつ、それぞれの法的地位に応じた適正な処遇を実現する ことにより、犯罪・非行を犯した者の再犯・再非行を防止する ものであり、国民全体に関わるため、国が実施すべき事業で ある。			
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い 事業か。						○	同上			

事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。				○	被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の収容生活環境を維持するために必要な経費の支出であり、一般競争入札等を実施し、適切に支出先を選定している。 なお、診療所委託等案件について、近隣の医療機関に対する周知を徹底するなど、今後の入札に向けて改善を進める。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。				有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。				有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。				-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。				○	光熱水料費等が若干増加しているものの、必要最低限の生活水準を維持するための経費であり、一般競争入札を実施するなどして経費節減に努めており、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。				-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。				○	被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の収容生活環境を維持するために必要な経費が支出されている。
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)				-	-	
その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。				○	経費節減のため、一般競争入札の実施や近隣施設による共同調達を実施するなど、コスト削減や効率化に向けた工夫を行っている。	
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。				△	ジェネリック医薬品の数量シェア等に係る成果実績については、目標を達成しており、成果目標に見合ったものとなっている。矯正医官の定員と現員の割合に係る成果実績については、目標を達成していないため、引き続き、矯正医官の確保を推進する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。				-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。				-	-
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。				-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)				-	-
	事業番号			事業名		
				-		
点検・改善結果	点検結果	被収容者の収容動向により、日用品、医薬品、食糧等の調達数量に変動を生じることとなるが、予算を適正に執行したことで、食事の給与、衣類の貸与、医療措置を適切に実施し、被収容者の適正な収容環境の維持が図られている。				
	改善の方向性	引き続き、食事の給与、衣類の貸与、医療の実施等、被収容者の適正な収容環境の維持を図る。				
外部有識者の所見						
外部有識者による点検対象外である。						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	引き続き効率的な予算の執行に努められたい。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						

関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成23年度	0038			
平成24年度	0041			
平成25年度	0027			
平成26年度	0022			
平成27年度	0021			
平成28年度	0020			
平成29年度	0020			
平成30年度	0020			
令和元年度	法務省 - 0021			
令和2年度	法務省 0023			
令和3年度	2021 法務 20 0022			

※令和3年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。



費目・使途 (「資金の流れ」においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)	A.東京拘置所			B.エムサービス株式会社		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	予算配分		1,067	給食業務等	大阪拘置所における被収容者に対する給食業務	405
	計		1,067	計		405
	C.社会医療法人中山会			D.個人A		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	委託費	診療所委託経費	284	諸謝金	被収容者への医療謝金	4
	計		284	計		4
	E.職員A			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	旅費	被収容者の護送・収容業務のための旅費	1			
	計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京拘置所	-	予算配分	1,067	その他	-	-	-
2	札幌刑務所	-	予算配分	774	その他	-	-	-
3	府中刑務所	-	予算配分	748	その他	-	-	-
4	大阪刑務所	-	予算配分	693	その他	-	-	-
5	名古屋刑務所	-	予算配分	632	その他	-	-	-
6	横浜刑務所	-	予算配分	597	その他	-	-	-
7	宮城刑務所	-	予算配分	513	その他	-	-	-
8	福島刑務所	-	予算配分	488	その他	-	-	-
9	山形刑務所	-	予算配分	465	その他	-	-	-
10	新潟刑務所	-	予算配分	460	その他	-	-	-

B

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	エームサービス株式会社	2010401004266	大阪拘置所等における被 収容者に対する給食業務	405	国庫債務負担 行為等	-	-	-
2	株式会社小学館集 英社プロダクション	9010001018924	静岡刑務所等における作 業・教育等業務	161	国庫債務負担 行為等	-	-	-
3	株式会社フレッシュ フード	7050001022619	うるち玄米の購入	153	一般競争契約 (最低価格)	6	75.6%	-
4	株式会社南給	1340001003116	被収容者食糧の購入	110	随意契約 (少額)	-	-	-
5	株式会社前川イン ターテック	6010601030018	うるち玄米の購入	82	一般競争契約 (最低価格)	3	74.6%	-
6	株式会社鈴木屋	3020001027153	被収容者食糧の購入	79	一般競争契約 (最低価格)	19	72.2%	-
7	高瀬物産株式会社	2010601003415	被収容者食糧の購入	71	一般競争契約 (最低価格)	16	66.1%	-
8	株式会社神明	9010001191011	うるち玄米の購入	70	一般競争契約 (最低価格)	4	86.7%	-
9	株式会社大和商会	6120101004238	被収容者食糧の購入	69	一般競争契約 (最低価格)	3	71.4%	-
10	株式会社サトー商会	7370001005153	被収容者食糧の購入	64	随意契約 (少額)	-	-	-

C

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	社会医療法人中山 会	9060005000948	診療所委託経費	284	一般競争契約 (最低価格)	1	99.3%	-
2	エクレ株式会社	9011201005423	庁舎維持管理業務委託費	275	一般競争契約 (最低価格)	2	95%	-
3	株式会社アダチ	8120001073678	医療機器の購入	169	一般競争契約 (最低価格)	3	93.8%	-
4	島根県	1000020320005	医療管理委託費	163	随意契約 (その他)	-	-	-
5	株式会社バイタル ネット	4370001008142	医薬品等の購入	157	一般競争契約 (最低価格)	2	96%	-
6	医療法人公仁会	6100005002389	診療所委託経費	149	一般競争契約 (最低価格)	1	99.9%	-
7	医療法人讃生会	7430005001497	診療所委託経費	146	一般競争契約 (最低価格)	1	99.1%	-
8	新生ビルテクノ株式 会社	9010501005298	施設維持管理業務委託費	117	一般競争契約 (最低価格)	3	66.5%	-
9	美祢市	4000020352136	診療所委託経費	109	随意契約 (その他)	-	-	-
10	株式会社メディセオ	5010001087238	医療機器の購入	79	一般競争契約 (最低価格)	3	99.2%	-

D

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	被收容者への医療謝金	4	その他	-	-	-
2	個人B	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
3	個人C	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
4	個人D	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
5	個人E	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
6	個人F	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
7	個人G	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
8	個人H	-	被收容者への医療謝金	3	その他	-	-	-
9	個人I	-	被收容者への医療謝金	2	その他	-	-	-
10	個人J	-	被收容者への医療謝金	2	その他	-	-	-

E

	支 出 先	法 人 番 号	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	1	その他	-	-	-
2	職員B	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.8	その他	-	-	-
3	職員C	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.5	その他	-	-	-
4	職員D	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.5	その他	-	-	-
5	職員E	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.5	その他	-	-	-
6	職員F	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.4	その他	-	-	-
7	職員G	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.4	その他	-	-	-
8	職員H	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.4	その他	-	-	-
9	職員I	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.4	その他	-	-	-
10	職員J	-	被收容者の護送・収容業務 のための旅費	0.4	その他	-	-	-